

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日： 年 月 日

事業所名：放課後等デイサービスさくらんぼ

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	平成29年3月に移転し十分なスペースの中で活動ができるようになっております。	・さくらんぼへ親が行く機会がないので部屋 のことがわからない ・まだ見たことがないからわからない (はい16、どちらともいえない2、いいえ0、わからない2)	保護者会や9月～10月実施の面談にお越しにな れなかった方もいつでも内覧可能となっております。 いつでもお越しください。
	2 職員の適切な配置	個々に応じた支援に必要な人数の配置を心がけております。	・先生(事業所職員)による (はい9、どちらともいえない4、いいえ0、わからない8)	指定基準を満たした職員配置となっています。 より良い支援のために職員の専門性を高めて いけるようにしていきます。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、 情報伝達等に配慮した環境など障害の特性 に応じた設備整備	現在バリアフリーではないので、今後の検討 課題にしております。	(はい17、どちらともいえない0、いいえ0、わからない4)	今後の検討課題にしております。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に 合わせた生活空間の確保	毎日清掃や消毒の徹底を図っております。	(はい16、どちらともいえない1、いいえ0、わからない4)	今後も継続して行う。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目 標設定と振り返り)への職員の積極的な参 画	今後の検討課題にしております。		今後も継続して行う。
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善 の実施	第三者による外部評価については、現在実 施の予定はありません。		今後必要に応じて実施致します。
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の 確保	テーマを決め社内研修を定期的に行っており ます。外部の研修に行動支援・実務者研修を必要 に応じて受講しております。外部の研修を受けた 職員が、社内研修としてフィードバックしており ます。		今後も継続して行う。
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者 のニーズや課題を客観的に分析した上での 児童発達支援計画又は放課後等デイサー ビス計画の作成	保護者様と面談を年に2回行い保護者様・お 子様のニーズや課題を明確にし、それに対 する具体的な対策を立てております。		今後も継続して行う。
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団 活動を適宜組み合わせた児童発達支援又 は放課後等デイサービス計画の作成	主に学習・生活を個別活動、社会性を集団 活動とし支援計画を作成しております。	(はい19、どちらともいえない2、いいえ0、わからない0)	今後も継続して行う。
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサー ビス計画における子どもの支援に必要な項 目の設定及び具体的な支援内容の記載	計画における手立て・支援方法を具体的に 記載しております。		職員でミーティングを行い個々に応じた項目 の検討をし、より分かりやすく記載していく

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
適切な支援の提供(続き)	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	職員が支援計画を周知し日々のスケジュール(ティーチプログラム)を立て支援の実施しております。	(はい20、どちらともいえない0、いいえ0、わからない1)	支援内容をこまめにチェックし軌道修正しながら実施していく。
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	児童の下校時間等をスタッフ全体で把握し個別・集団活動のプログラムの立案行っております。		今後も継続し職員の連携を取り活動の立案を行っていく。
	6	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	日々の活動にカードを土曜・長期休暇では、外出や体験活動を取り入れ支援を行っております。	(はい20、どちらともいえない0、いいえ0、わからない1)	今後も継続し職員の連携を取り活動の立案を行っていく。
	7	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	季節に応じたイベント(芋ほり・クリスマス会など)を設けております。		活動内容が固定化しないように工夫していく。
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	日々ミーティングを行うことでその日個々へどのように支援していくか確認しております。		支援内容や職員の役割分担においては反省など取り入れ話し合うことで改善していく。
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	1日の振り返りを行い個々の支援状況を職員間で周知し、必要に応じて申し送りを行い記録しております。		時間を決めて全職員が揃うようにし振り返りを行えるようにする。
	10	日々の支援に関する正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	2018年7月より連絡帳を複写式に変更して日々の連絡事項など記載されている記録を保管しております。		職員同士でどのような支援がされているかなど確認に活用する。
	11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	年に2回前期・後期に面談を行っております。		利用者の実態に合っているか計画を見直すようにしていく。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議へり参画	会議には児童発達支援責任者と指導を担当する職員1名で参画する事が多いです。		積極的に会議への参加を行い他事業所との連携を図っております。
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	受け入れを行っておりません。		
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	受け入れを行っておりません。		
	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	保護者様から許可を得て学校の支援計画・評価を提供して頂いています。		協力的な保護者様のお陰で提供して頂いています。学校側から支援内容等の共有の協力をしていただきたいです。
	5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	問い合わせがありましたら情報提供できるよう体制を整えております。		今後の検討課題にしております。
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	職員間で研修情報等を提供し意欲的に参加できるように体制を確保する努力をしております。		研修等を受講した職員が社内研修を行い受講内容の共有をしていく。
	7	児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	現在の所交流の機会を設けておりません。	(はい6、どちらともいえない6、いいえ2、わからない7)	今後の検討課題にしております。
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	招待などはしておりませんが、長期休暇や土曜日に開催されている地域のイベントへは積極的に参加しております。		今後も色々な方との関わりを持てる行事に参加し、たくさんの方と交流の場を設けていきたいと思ます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
保護者への説明責・連携支援	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	契約時に重要事項説明書、運営規定の読み上げ、支援内容、利用者負担などについて丁寧な説明を行っております。	(はい20、どちらともいえない1、いいえ0、わからない0)	事前に負担額(実費)を伝えた上で活動を行い連絡帳等にて再度金額のお知らせを今後も継続して行う。
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	年2回の面談時に評価を伝え保護者様・利用者のニーズや課題を明確にし、支援計画に記載させていただいています。	(はい20、どちらともいえない1、いいえ0、わからない0)	保護者様に対して分かりやすい丁寧な説明を今後も行う。
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	現在行っておりませんが、茶話会などを実施し困り事など相談させていただいております。	(はい8、どちらともいえない8、いいえ1、わからない4)	今後の検討課題にしております。
	4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	連絡帳や送迎時に子どものその日の様子について話すようにしております。	(はい18、どちらともいえない3、いいえ0、わからない0)	今後も継続して行う。
	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	困りごとなどについて、その都度ご相談を受け必要な助言を行っております。	(はい18、どちらともいえない3、いいえ0、わからない0)	今後も継続して行う。
	6 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	今年は、6月に保護者会の開催をしました。保護者同士が情報交換できる場を設けました。	保護者同士の意見交流がなくても正直困らないので…何とも (はい8、どちらともいえない7、いいえ1、わからない5)	来年度のからは、年に2回の父母会の活動を設ける予定にしております。
	7 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	苦情・相談窓口を設置し、事業所が提供したサービス等について苦情がある場合は、申し立てできる体制にしております。	(はい16、どちらともいえない2、いいえ0、わからない3)	保護者様からの苦情は、少ないですが迅速かつ、しっかりと対応するように心がけております。
	8 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	保護者様や利用者にしっかり向き合い関わるようにしております。	(はい15、どちらともいえない4、いいえ0、わからない2)	今後も継続して行う。
	9 定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	連絡帳・送迎時に活動内容の伝達をしています。また、ブログでもその日の活動が閲覧できるようになっております。	(はい16、どちらともいえない2、いいえ0、わからない3)	今後も継続して行う。
	10 個人情報の取扱いに対する十分な対応	個人情報が含まれる記録等につきましては、情報漏洩に対して細心の注意を払い管理しております。	(はい19、どちらともいえない0、いいえ0、わからない2)	今後も継続して行う。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
非常時等の対応	1 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	各マニュアルを作成し、職員への周知を行っております。保護者様へは、年に1回モニタリングの際に確認させていただいております。また、連絡帳の中にも記載しております。	(はい20、どちらともいえない0、いいえ1、わからない0)	今後も継続して行う。
	2 非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	消防の方へきて頂き、救命処置(AED)の研修を定期的に行っております。	(はい15、どちらともいえない1、いいえ0、わからない5)	今後も継続して行う。
	3 虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	社内で虐待防止の研修を行っております。		今後も継続して行う。
	4 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	現在該当する利用者のご利用がございません。		
	5 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	アレルギーのある利用者につきましては、保護者様に詳しく聞き取りを行っております。		今後も継続して行う。
	6 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	どんな些細な事もヒヤリハットの作成を行い職員全体で回覧し事故の防止に繋げております。		今後も継続して行う。